

～中小企業における精神障害者の新規雇用後の継続雇用に係る課題と対応に関するアンケート調査～

【アンケート調査の対象、方法等】

- 1 対象 : 精神障害者を雇用している中小企業700社(平成23年及び平成24年に障害者の雇用の促進等に関する法律に基づき、厚生労働省に障害者の雇用状況を報告した300人以下の企業のうち、いずれも精神障害者を雇用していたと報告した2,216社をベースに無作為抽出した)
- 2 実施時期 : 平成25年9月～10月
- 3 実施方法 : 郵送によるアンケート
- 4 回収状況 : 261社(回収率37.3%)
うち、精神障害者を新規雇用している(雇用していた)企業数は194社

【アンケート調査の結果】

1-(1) 常用雇用労働者数*

N=261

| 1. 50人未満 | 2. 50人～100人 | 3. 101人～200人 | 4. 201人～300人 | 5. 301人以上 |
|-----------|-------------|--------------|--------------|------------|
| 2 0.8% | 60 23.0% | 112 42.9% | 66 25.3% | 21 8.0% |

*この調査でいう常用雇用労働者数とは、「障害者雇用状況報告」(毎年6月1日現在の状況をハローワークに報告するもの)において報告する常用雇用労働者と同じものを求めた。

*アンケート対象は平成24年6月1日現在で常用雇用労働者が56人以上300人以下の企業規模としていたが、その後の人員の変動により50人未満及び301人以上の企業も含まれている。

1-(2) 業種

N=261

| | | | | |
|---------------------|-----------------------|-------------------|--------------|------------------|
| 1. 農業・林業、漁業 | 2. 鉱業、採石業、砂利採取業 | 3. 建設業 | 4. 製造業 | 5. 電気・ガス・熱供給・水道業 |
| 6 2.3% | 0 0.0% | 4 1.5% | 52 19.9% | 2 0.8% |
| 6. 情報通信業 | 7. 運輸業、郵便業 | 8. 卸売業、小売業 | 9. 金融業、保険業 | 10. 不動産業、物品賃貸業 |
| 8 3.1% | 7 2.7% | 32 12.3% | 2 0.8% | 0 0.0% |
| 11. 学術研究、専門・技術サービス業 | 12. 宿泊業、飲食サービス業 | 13. 生活関連サービス業・娯楽業 | 14. 教育、学習支援業 | 15. 医療・福祉 |
| 3 1.1% | 6 2.3% | 3 1.1% | 3 1.1% | 94 36.0% |
| 16. 複合サービス事業 | 17. サービス業(他に分類されないもの) | 18. その他の産業 | 無回答 | |
| 3 1.1% | 30 11.5% | 7 2.7% | 1 0.4% | |

2 精神障害者の新規雇用*の経験の有無

*本調査における「精神障害者の新規雇用」とは、「精神障害者保健福祉手帳を所持していることが確認された者」、もしくは「統合失調症、そううつ病(そう病及びうつ病を含む)又はてんかんに罹っていることが医師の診断書等により確認された者」であることを雇用する時点で把握していた者を新規に雇い入れた場合としています。

N=261

| 1. はい | 2. いいえ | 3. 不明 | 無回答 |
|--------------|-------------|------------|-----------|
| 194 74.3% | 56 21.5% | 10 3.8% | 1 0.4% |

3 新規雇用後の精神障害者の雇用管理における、工夫や配慮事項

N=194

| (職場配置・勤務時間等について) | 実施 | うち重視して実施 | 今後未実施だが 未実施したい | 未実施 | 無回答 | 大きな効果が期待される 「特に実施したが、 効果があつた・ 大きな効果が期待される」 の割合 |
|-----------------------------------|----------------|---------------|-------------------|----------------|--------------|--|
| ① 複数の仕事を体験させ本人に適した仕事を検討する | 83 (42.8%) | 30 (15.5%) | 16 (8.2%) | 86 (44.3%) | 9 (4.6%) | 20 (24.1%) |
| ② 本人の希望や障害状況を勘案して仕事に配置する | 173 (89.2%) | 64 (33.0%) | 3 (1.5%) | 12 (6.2%) | 6 (3.1%) | 49 (28.3%) |
| ③ 作業量の急な増減が少ない仕事に配置する | 158 (81.4%) | 55 (28.4%) | 2 (1.0%) | 26 (13.4%) | 8 (4.1%) | 37 (23.4%) |
| ④ 納期やスケジュール上のプレッシャーが比較的少ない仕事に配置する | 161 (83.0%) | 59 (30.4%) | 2 (1.0%) | 23 (11.9%) | 8 (4.1%) | 43 (26.7%) |
| ⑤ グループやペアで仕事を行う | 104 (53.6%) | 28 (14.4%) | 6 (3.1%) | 77 (39.7%) | 7 (3.6%) | 35 (33.7%) |
| ⑥ 採用当初は短時間勤務から始める | 106 (54.6%) | 26 (13.4%) | 6 (3.1%) | 74 (38.1%) | 9 (4.6%) | 22 (20.8%) |
| ⑦ 障害状況に合わせた勤務時間を設定する | 116 (59.8%) | 37 (19.1%) | 6 (3.1%) | 65 (33.5%) | 7 (3.6%) | 19 (16.4%) |
| ⑧ フレックスタイム制を適用する | 11 (5.7%) | 4 (2.1%) | 8 (4.1%) | 163 (84.0%) | 12 (6.2%) | 1 (9.1%) |

※上記の構成比について、「実施する」「未実施だが今後実施したい」「未実施」「無回答」においてはアンケート回答者全員(194社)を母集団とした割合であり、「実施」したうち、「特に効果があった・大きな効果が期待される」においては当該項目に関して工夫や配慮を実施した企業を母集団とした割合である。

(職務遂行について)

| | 実施 | うち重視して実施 | 今後未実施だが 実施したい | 未実施 | 無回答 | 大 き 特 に 実 施 し た う ち 、 特 に 効 果 が あ っ た ・ 大 き な 効 果 が 期 待 さ れ る |
|--|----------------|---------------|------------------|----------------|-------------|---|
| ⑨ 特定の指導者を配置する | 143 (73.7%) | 39 (20.1%) | 2 (1.0%) | 44 (22.7%) | 6 (3.1%) | 35 (24.5%) |
| ⑩ 根気よくわかりやすい指導を心がける | 175 (90.2%) | 54 (27.8%) | 2 (1.0%) | 12 (6.2%) | 5 (2.6%) | 31 (17.7%) |
| ⑪ 指示を出すときは具体的に出す(マニュアル等にまとめる、まとめないの両方の場合を含む) | 169 (87.1%) | 49 (25.3%) | 7 (3.6%) | 13 (6.7%) | 5 (2.6%) | 31 (18.3%) |
| ⑫ 仕事の手順を簡素化・構造化する(マニュアル等にまとめる、まとめないの両方の場合を含む) | 139 (71.6%) | 35 (18.0%) | 8 (4.1%) | 42 (21.6%) | 5 (2.6%) | 21 (15.1%) |
| ⑬ 誰でも同じように作業が理解できるよう、仕事の手順を「標準化」するために作業マニュアルやチェック表を作成し、業務遂行に役立てる | 100 (51.5%) | 30 (15.5%) | 18 (9.3%) | 69 (35.6%) | 7 (3.6%) | 15 (15.0%) |
| ⑭ 指示を出した後の(本当にわかったか、不安はないかなど)本人の様子に注意する | 175 (90.2%) | 53 (27.3%) | 2 (1.0%) | 14 (7.2%) | 3 (1.5%) | 32 (18.3%) |
| ⑮ できたときはきちんと認めてほめ、ミスに対しては解決策と一緒に考えるなどの対応を心がける | 164 (84.5%) | 57 (29.4%) | 6 (3.1%) | 20 (10.3%) | 4 (2.1%) | 32 (19.5%) |
| ⑯ 注意力や作業意欲が低下しないように、ジョブローテーションを実施している | 61 (31.4%) | 21 (10.8%) | 15 (7.7%) | 112 (57.7%) | 6 (3.1%) | 13 (21.3%) |

※上記の構成比について、「実施する」「未実施だが今後実施したい」「未実施」「無回答」においてはアンケート回答者全員(194社)を母集団とした割合であり、「実施」したうち、特に効果があった・大きな効果が期待される」においては当該項目に関して工夫や配慮を実施した企業を母集団とした割合である。

| | 実施 | うち重視して実施 | 今後未実施だが 実施したい | 未実施 | 無回答 | 大 き 特 に 実 効 果 が あ っ た ・ 大 き な 効 果 が 期 待 さ れ る |
|---|----------------|---------------|------------------|----------------|-------------|---|
| (人間関係・健康管理について) | | | | | | |
| ⑰ 本人の体調について注意し必要に応じて相談にのる | 187 (96.4%) | 62 (32.0%) | 1 (0.5%) | 5 (2.6%) | 1 (0.5%) | 42 (22.5%) |
| ⑱ 定期的に上司が相談にのる | 125 (64.4%) | 37 (19.1%) | 14 (7.2%) | 49 (25.3%) | 6 (3.1%) | 17 (13.6%) |
| ⑲ 人事部署が配属部署と連携し体調面の把握や定期面談を行っている | 97 (50.0%) | 30 (15.5%) | 25 (12.9%) | 68 (35.1%) | 4 (2.1%) | 14 (14.4%) |
| ⑳ 産業医や保健師などの産業保健スタッフが相談にのる | 37 (19.1%) | 12 (6.2%) | 26 (13.4%) | 126 (64.9%) | 5 (2.6%) | 7 (18.9%) |
| ㉑ 支援機関の職員が本人と相談を行っている | 99 (51.0%) | 28 (14.4%) | 12 (6.2%) | 78 (40.2%) | 5 (2.6%) | 22 (22.2%) |
| ㉒ 本人が上司や同僚に相談しやすい雰囲気を作るため、積極的に声かけをする | 168 (86.6%) | 52 (26.8%) | 7 (3.6%) | 15 (7.7%) | 4 (2.1%) | 35 (20.8%) |
| ㉓ 職場を和やかな雰囲気に醸成するため、あいさつを含めた社員間のコミュニケーションを活発化する | 163 (84.0%) | 46 (23.7%) | 5 (2.6%) | 22 (11.3%) | 4 (2.1%) | 28 (17.2%) |
| ㉔ 面談など家族との連携の機会を設ける | 48 (24.7%) | 21 (10.8%) | 15 (7.7%) | 126 (64.9%) | 5 (2.6%) | 8 (16.7%) |
| ㉕ チェックシート等を作成し、健康管理に役立てる | 27 (13.9%) | 10 (5.2%) | 29 (14.9%) | 133 (68.6%) | 5 (2.6%) | 4 (14.8%) |
| ㉖ 不調時には、職務軽減をしたり、一時的に休養をとらせる等の対応をする | 168 (86.6%) | 50 (25.8%) | 7 (3.6%) | 15 (7.7%) | 4 (2.1%) | 28 (16.7%) |
| ㉗ 通院時間を確保する | 147 (75.8%) | 45 (23.2%) | 3 (1.5%) | 38 (19.6%) | 6 (3.1%) | 24 (16.3%) |
| ㉘ 服薬状況を確認する | 67 (34.5%) | 25 (12.9%) | 13 (6.7%) | 108 (55.7%) | 6 (3.1%) | 11 (16.4%) |
| ㉙ 上司や指導担当者が異動する際には、前任者と後任者間で引継を実施し、本人を含めて相談を行う | 96 (49.5%) | 22 (11.3%) | 22 (11.3%) | 67 (34.5%) | 9 (4.6%) | 10 (10.4%) |

※上記の構成比について、「実施する」「未実施だが今後実施したい」「未実施」「無回答」においてはアンケート回答者全員(194社)を母集団とした割合であり、「実施」したうち、特に効果があった・大きな効果が期待される」においては当該項目に関して工夫や配慮を実施した企業を母集団とした割合である。

| | 実施 | うち重視して実施 | 今後未実施したい | 未実施 | 無回答 | 大きな効果が期待される・、 特に実施効果があつた・、 大きな効果が期待される |
|--|----------------|---------------|---------------|----------------|-------------|--|
| (周囲の従業員に対する精神障害者雇用に関する啓発等について) | | | | | | |
| ③⑩ 精神障害者雇用に関する会社の採用方針等について従業員に説明する | 107 (55.2%) | 28 (14.4%) | 16 (8.2%) | 68 (35.1%) | 3 (1.5%) | 17 (15.9%) |
| ③⑪ 精神障害者の雇用管理について管理者の役割を明確にする | 120 (61.9%) | 30 (15.5%) | 20 (10.3%) | 50 (25.8%) | 4 (2.1%) | 15 (12.5%) |
| ③⑫ 個別的な配慮事項や本人への対応の仕方を従業員に説明する | 143 (73.7%) | 41 (21.1%) | 8 (4.1%) | 40 (20.6%) | 3 (1.5%) | 29 (20.3%) |
| ③⑬ 従業員が精神障害者雇用に関連し不安や悩み事がないか把握し、あれば何らかの対応をする | 124 (63.9%) | 31 (16.0%) | 19 (9.8%) | 46 (23.7%) | 5 (2.6%) | 18 (14.5%) |
| ③⑭ 従業員に対して、精神障害者に対する理解促進のための研修を実施する | 41 (21.1%) | 15 (7.7%) | 30 (15.5%) | 118 (60.8%) | 5 (2.6%) | 7 (17.1%) |

※上記の構成比について、「実施する」「未実施だが今後実施したい」「未実施」「無回答」においてはアンケート回答者全員(194社)を母集団とした割合であり、「実施」したうち、特に効果があった・大きな効果が期待される」においては当該項目に関して工夫や配慮を実施した企業を母集団とした割合である。

| | 実施 | うち重視して実施 | 今後未実施したい | 未実施 | 無回答 | 大きな効果が期待される・、 特に実施効果があつた・、 大きな効果が期待される |
|---------------------------------------|---------------|---------------|---------------|----------------|-------------|--|
| (能力開発・キャリア形成について) | | | | | | |
| ③⑮ 本人と話し合い、仕事上の目標を個別に設定する | 97 (50.0%) | 30 (15.5%) | 14 (7.2%) | 78 (40.2%) | 5 (2.6%) | 14 (14.4%) |
| ③⑯ 本人と話し合い設定した仕事上の目標について、評価・フィードバックする | 82 (42.3%) | 27 (13.9%) | 19 (9.8%) | 87 (44.8%) | 6 (3.1%) | 13 (15.9%) |
| ③⑰ 指導者を決めて計画的にOJTを行う | 87 (44.8%) | 26 (13.4%) | 14 (7.2%) | 89 (45.9%) | 4 (2.1%) | 14 (16.1%) |
| ③⑱ 業務に必要な資格を取得させる | 21 (10.8%) | 6 (3.1%) | 28 (14.4%) | 139 (71.6%) | 6 (3.1%) | 5 (23.8%) |
| ③⑲ いろいろな仕事を体験させる | 58 (29.9%) | 15 (7.7%) | 30 (15.5%) | 99 (51.0%) | 6 (3.1%) | 10 (17.2%) |
| ④⑰ 社内の集合研修を受講させる | 77 (39.7%) | 13 (6.7%) | 15 (7.7%) | 97 (50.0%) | 5 (2.6%) | 8 (10.4%) |
| ④⑱ 社外の研修を受講させる | 18 (9.3%) | 4 (2.1%) | 19 (9.8%) | 151 (77.8%) | 6 (3.1%) | 1 (5.6%) |

※上記の構成比について、「実施する」「未実施だが今後実施したい」「未実施」「無回答」においてはアンケート回答者全員(194社)を母集団とした割合であり、「実施」したうち、特に効果があった・大きな効果が期待される」においては当該項目に関して工夫や配慮を実施した企業を母集団とした割合である。

4-（1）新規雇用後の精神障害者が何らかの心身不調の状態に陥ったことの有無

| | | | |
|-------|--------------|-------------|------------|
| N=194 | 1. あり | 2. なし | 3. 不明 |
| | 107 55.2% | 76 39.2% | 11 5.7% |

4-（2）（1）でありを選択したもののうち、職場における心身不調の状態

| | | | | | | | |
|-------|-------------|-------------|-----------------|---------------|-------------|-------------|-----------|
| N=107 | 1. 身体的疲労の訴え | 2. 遅刻・欠勤の増加 | 3. 職場内の対人関係トラブル | 4. 生活(リズム)の乱れ | 5. 自信、意欲の喪失 | 6. 病状悪化、再発 | 7. その他 |
| | 50 46.7% | 42 39.3% | 37 34.6% | 23 21.5% | 38 35.5% | 56 52.3% | 6 5.6% |

4-（3）（2）で選択した心身不調の状態が発生したときの対応

| 対応 | (2)で回答した心身不調の状態 | | | | | | |
|-----------------------|------------------|------------------|-----------------|------------------|------------------|-----------------|---------------|
| | 1. 身体的疲労 N=50 | 2. 遅刻・欠勤 N=42 | 3. 対人関係 N=37 | 4. 生活の乱れ N=23 | 5. 自信の喪失 N=38 | 6. 病状悪化 N=56 | 7. その他 N=6 |
| ① 本人や周囲から状況の確認に努めた | 41 (82.0%) | 33 (78.6%) | 33 (89.2%) | 20 (87.0%) | 28 (73.7%) | 44 (78.6%) | 4 (66.7%) |
| ② 医師の受診を勧めた | 22 (44.0%) | 13 (31.0%) | 8 (21.6%) | 10 (43.5%) | 10 (26.3%) | 39 (69.6%) | 2 (33.3%) |
| ③ 休暇を取らせた | 34 (68.0%) | 26 (61.9%) | 11 (29.7%) | 10 (43.5%) | 17 (44.7%) | 42 (75.0%) | 2 (33.3%) |
| ④ 休職させた | 10 (20.0%) | 7 (16.7%) | 4 (10.8%) | 2 (8.7%) | 8 (21.1%) | 24 (42.9%) | 1 (16.7%) |
| ⑤ 休職後の職場復帰対応を検討・実施した | 10 (20.0%) | 12 (28.6%) | 3 (8.1%) | 2 (8.7%) | 7 (18.4%) | 19 (33.9%) | 1 (16.7%) |
| ⑥ 勤務時間を調整した | 23 (46.0%) | 13 (31.0%) | 11 (29.7%) | 8 (34.8%) | 13 (34.2%) | 28 (50.0%) | 4 (66.7%) |
| ⑦ 仕事を変更した | 6 (12.0%) | 4 (9.5%) | 8 (21.6%) | 1 (4.3%) | 8 (21.1%) | 9 (16.1%) | 0 (0.0%) |
| ⑧ 配置転換をした | 6 (12.0%) | 4 (9.5%) | 10 (27.0%) | 1 (4.3%) | 9 (23.7%) | 8 (14.3%) | 1 (16.7%) |
| ⑨ 職場環境の改善に取り組んだ | 5 (10.0%) | 4 (9.5%) | 17 (45.9%) | 2 (8.7%) | 4 (10.5%) | 8 (14.3%) | 1 (16.7%) |
| ⑩ レベルアップのための教育を実施した | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (4.3%) | 3 (7.9%) | 0 (0.0%) | 1 (16.7%) |
| ⑪ 管理職にマネージメントについて指導した | 3 (6.0%) | 5 (11.9%) | 7 (18.9%) | 2 (8.7%) | 4 (10.5%) | 4 (7.1%) | 2 (33.3%) |
| ⑫ 産業医を活用した | 1 (2.0%) | 2 (4.8%) | 2 (5.4%) | 1 (4.3%) | 0 (0.0%) | 3 (5.4%) | 0 (0.0%) |
| ⑬ 就労支援機関と連携して対応した | 8 (16.0%) | 7 (16.7%) | 11 (29.7%) | 9 (39.1%) | 13 (34.2%) | 14 (25.0%) | 1 (16.7%) |
| ⑭ 家族と連携して対応した | 11 (22.0%) | 11 (26.2%) | 8 (21.6%) | 12 (52.2%) | 6 (15.8%) | 15 (26.8%) | 2 (33.3%) |
| ⑮ 主治医に対応を相談した | 7 (14.0%) | 6 (14.3%) | 3 (8.1%) | 7 (30.4%) | 3 (7.9%) | 12 (21.4%) | 2 (33.3%) |
| ⑯ 雇用実績のある他社に相談した | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| ⑰ リワーク事業を利用した | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| 無回答 | 1 (2.0%) | 1 (2.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (5.3%) | 1 (1.8%) | 0 (0.0%) |

5 新規雇用後の精神障害者に係る外部の支援機関の活用状況

| N=194 | 大いに活用している | 時々活用している | あまり活用していない | まったく活用していない | 無回答 |
|------------------------------|---------------|---------------|---------------|----------------|---------------|
| ① ハローワーク | 37 (19.1%) | 60 (30.9%) | 37 (19.1%) | 45 (23.2%) | 15 (7.7%) |
| ② 地域障害者職業センター | 12 (6.2%) | 34 (17.5%) | 41 (21.1%) | 83 (42.8%) | 24 (12.4%) |
| ③ 障害者就業・生活支援センター | 24 (12.4%) | 39 (20.1%) | 38 (19.6%) | 73 (37.6%) | 20 (10.3%) |
| ④ 自治体設置の就労支援センター | 11 (5.7%) | 23 (11.9%) | 38 (19.6%) | 95 (49.0%) | 27 (13.9%) |
| ⑤ 就労移行支援事業者、就労継続(A型、B型)支援事業者 | 16 (8.2%) | 18 (9.3%) | 36 (18.6%) | 99 (51.0%) | 25 (12.9%) |
| ⑥ 地域活動支援センター、地域生活支援センター | 10 (5.2%) | 24 (12.4%) | 34 (17.5%) | 101 (52.1%) | 25 (12.9%) |
| ⑦ 職業訓練を実施している機関や教育機関 | 3 (1.5%) | 23 (11.9%) | 38 (19.6%) | 103 (53.1%) | 27 (13.9%) |
| ⑧ 保健所や精神保健福祉センター | 0 (0.0%) | 15 (7.7%) | 39 (20.1%) | 112 (57.7%) | 28 (14.4%) |
| ⑨ 医療機関 | 8 (4.1%) | 27 (13.9%) | 31 (16.0%) | 102 (52.6%) | 26 (13.4%) |

6 新規雇用後の精神障害者に係る外部の支援機関の活用の契機

| | 採用検討時(職場実習を含む)からの活用が多い | 採用時からの活用が多い | 採用後日時が一定程度経過してからの活用が多い | ケースバイケースであり決まっていない |
|--------------------------------------|------------------------|---------------|------------------------|--------------------|
| ① ハローワーク N=97 | 62 (63.9%) | 17 (17.5%) | 0 (0.0%) | 18 (18.6%) |
| ② 地域障害者職業センター N=65 | 20 (30.8%) | 15 (23.1%) | 0 (0.0%) | 30 (46.2%) |
| ③ 障害者就業・生活支援センター N=74 | 22 (29.7%) | 12 (16.2%) | 6 (8.1%) | 34 (45.9%) |
| ④ 自治体設置の就労支援センター N=55 | 11 (20.0%) | 6 (10.9%) | 2 (3.6%) | 36 (65.5%) |
| ⑤ 就労移行支援事業者、就労継続(A型、B型)支援事業者 N=55 | 21 (38.2%) | 4 (7.3%) | 1 (1.8%) | 29 (52.7%) |
| ⑥ 地域活動支援センター、地域生活支援センター N=53 | 12 (22.6%) | 5 (9.4%) | 3 (5.7%) | 33 (62.3%) |
| ⑦ 職業訓練を実施している機関や教育機関 N=55 | 9 (16.4%) | 6 (10.9%) | 2 (3.6%) | 38 (69.1%) |
| ⑧ 保健所や精神保健福祉センター N=44 | 3 (6.8%) | 0 (0.0%) | 2 (4.5%) | 39 (88.6%) |
| ⑨ 医療機関 N=59 | 8 (13.6%) | 8 (13.6%) | 3 (5.1%) | 40 (67.8%) |

7 新規雇用後の精神障害者の雇用管理に関する外部の支援機関に対する期待、
受けた支援内容とその効果

| | N=194 | | | | | | |
|---|----------------|--------------|---------------|---------------|---------------|--------------|--------------|
| | 期待する | うち特に期待する | 支援を受けた | 効果があった | どちらとも言えない | 効果がなかった | 無回答 |
| ① 精神障害者雇用に関する支援制度についての情報提供 | 101 (52.1%) | 10 (5.2%) | 48 (24.7%) | 36 (75.0%) | 7 (14.6%) | 2 (4.2%) | 3 (6.3%) |
| ② 精神障害者の雇用事例についての情報提供 | 75 (38.7%) | 3 (1.5%) | 35 (18.0%) | 15 (42.9%) | 13 (37.1%) | 5 (14.3%) | 2 (5.7%) |
| ③ 精神障害者の障害特性や雇用管理上の留意点に関する情報提供 | 99 (51.0%) | 9 (4.6%) | 34 (17.5%) | 19 (55.9%) | 10 (29.4%) | 2 (5.9%) | 3 (8.8%) |
| ④ 精神障害者の雇用実績や雇用管理のノウハウを有する事業所との情報共有の場の提供 | 51 (26.3%) | 2 (1.0%) | 20 (10.3%) | 4 (20.0%) | 12 (60.0%) | 3 (15.0%) | 1 (5.0%) |
| ⑤ 精神障害者の雇い入れに向けて従業員の理解促進を図るための研修 | 60 (30.9%) | 3 (1.5%) | 15 (7.7%) | 7 (46.7%) | 7 (46.7%) | 1 (6.7%) | 0 (0.0%) |
| ⑥ 精神障害者個人に係る障害状況や職業能力等に関する情報提供 | 63 (32.5%) | 6 (3.1%) | 34 (17.5%) | 24 (70.6%) | 5 (14.7%) | 3 (8.8%) | 2 (5.9%) |
| ⑦ 精神障害者個人に係る職場配置や勤務時間設定に関する助言 | 50 (25.8%) | 1 (0.5%) | 37 (19.1%) | 27 (73.0%) | 6 (16.2%) | 2 (5.4%) | 2 (5.4%) |
| ⑧ 精神障害者個人に係る配慮事項や指導方法に関する助言 | 61 (31.4%) | 5 (2.6%) | 37 (19.1%) | 26 (70.3%) | 7 (18.9%) | 2 (5.4%) | 2 (5.4%) |
| ⑨ 採用後の職場訪問による支援 | 59 (30.4%) | 7 (3.6%) | 58 (29.9%) | 41 (70.7%) | 11 (19.0%) | 3 (5.2%) | 3 (5.2%) |
| ⑩ 雇用している精神障害者が心身不調の状態になり仕事に困難をきたした際の職場定着の支援 | 72 (37.1%) | 7 (3.6%) | 28 (14.4%) | 17 (60.7%) | 6 (21.4%) | 5 (17.9%) | 0 (0.0%) |
| ⑪ 採用後の健康管理や日常生活管理の支援 | 60 (30.9%) | 2 (1.0%) | 22 (11.3%) | 13 (59.1%) | 7 (31.8%) | 1 (4.5%) | 1 (4.5%) |
| ⑫ 外部支援機関によるジョブコーチ支援の実施 | 54 (27.8%) | 3 (1.5%) | 36 (18.6%) | 24 (66.7%) | 4 (11.1%) | 3 (8.3%) | 5 (13.9%) |
| ⑬ 雇用継続に伴う人員の配置や育成等ソフト面の改善(雇用管理の専門家等の配置や育成など)に対する経済的支援 | 64 (33.0%) | 5 (2.6%) | 18 (9.3%) | 10 (55.6%) | 6 (33.3%) | 1 (5.6%) | 1 (5.6%) |

※上記の構成比について、「期待する」「特に期待する」「支援を受けた」においてはアンケート回答者全員(194社)を母集団とした割合であり、「効果があった」「どちらとも言えない」「効果がなかった」「無回答」においては「支援を受けた」企業を母集団とした割合である。

(参考)平成25年6月1日現在における精神障害者の常用雇用者数
 そのうち、新規雇用した精神障害者の人数と雇用後に精神障害を有するようになった者の人数、及びそれぞれの疾患別の人数と精神障害者保健福祉手帳所持者数

N=261

| | 選択数(社) (回答企業全体の割合(%)) | 合計人数 | 雇用している1社あたりの平均人数 | 採用人数1人の企業数(社) | 採用人数が複数の企業数(社) | 0人の企業数(社) | 無回答 |
|----------|--------------------------|------|------------------|---------------|----------------|-------------|--------------|
| 精神障害者の雇用 | 225 86.2% | 532人 | 2.36人/1社 | 134 51.3% | 91 34.9% | 33 12.6% | 3 1.1% |
| 新規雇用数 | 136 52.1% | 329人 | 2.42人/1社 | 88 33.7% | 48 18.4% | | 125 47.9% |
| 雇用後数 | 88 33.7% | 154人 | 1.75人/1社 | 53 20.3% | 35 13.4% | | 172 65.9% |

(社)

| 疾患別雇用状況 (選択数(社)) | 統合失調症 | うつ・そううつ病 | てんかん | 発達障害 | 高次脳機能障害 | その他 | 不明 | 無回答 |
|---------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-----------|-------------|-------------|------------|
| 新規雇用 N=136 | 43 31.6% | 31 22.8% | 18 13.2% | 19 14.0% | 6 4.4% | 14 10.3% | 20 14.7% | 12 8.8% |
| 雇用後 N=88 | 16 18.2% | 46 52.3% | 6 6.8% | 3 3.4% | 3 3.4% | 17 19.3% | 11 12.5% | 3 3.4% |

※平成25年6月1日現在で精神障害者を雇用しているという企業数と、疾患別での企業数は必ずしも一致しない。理由として、疾患別人数回答欄には、本アンケートにおける精神障害者の定義に当てはまらないケース(例:うつ・そううつ病、発達障害者等と診断されているが精神障害者保健福祉手帳を取得していない。)が混在しているため。

(人)

| 疾患別雇用状況 (合計人数(人)) | 統合失調症 | うつ・そううつ病 | てんかん | 発達障害 | 高次脳機能障害 | その他 | 不明 |
|----------------------|--------------|-------------|------------|------------|-----------|-------------|-------------|
| 新規雇用 N=338 | 156 46.2% | 44 13.0% | 22 6.5% | 29 8.6% | 8 2.4% | 26 7.7% | 53 15.7% |
| 雇用後 N=157 | 21 13.4% | 74 47.1% | 6 3.8% | 9 5.7% | 3 1.9% | 22 14.0% | 22 14.0% |

※新規雇用数及び雇用後回答欄の合計人数と、疾患別人数の合計数は一致しない。理由として、疾患別人数回答欄には、本アンケートにおける精神障害者の定義に当てはまらないケース(例:うつ・そううつ病、発達障害者等と診断されているが精神障害者保健福祉手帳を取得していない。)が混在しているため。

(社)

(人)

| 手帳所持者の状況 | 選択数(社) | 合計人数(人) |
|-----------------------------|--------------|--------------|
| 新規雇用 社: N=136 , 人: N=329 | 104 76.5% | 271 82.4% |
| 雇用後 社: N=88 , 人: N=154 | 66 75.0% | 89 57.8% |

(社)

(人)

| 短時間就労者の状況 | 選択数(社) | 合計人数(人) | 社: N=261 , 人: N=532 |
|-------------------|-------------|--------------|---------------------|
| 所定労働時間が週20~30時間未満 | 79 30.3% | 156 29.3% | |
| 所定労働時間が週20時間未満 | 22 8.4% | 49 9.2% | |